

「寄付頂いた皆様
ありがとうございました」

旧職員		中20回	中21回	中22回	中23回	中24回	中26回	高5回	高6回	高7回	高8回	高9回	高10回	高11回																					
西田卓司	五辻精一	久木尚幸	是枝哲也	黒川行信	坂井幸蔵	眞銅恒彦	羽生眞彦	四方正汎	金子潤吉	大西則男	神崎雄吉	岡田良江	岡田正一	柴田孝一	永井昭夫	橋本瑛子	長谷川隆士	小林幹弘	伊崎敬祐	小林雅東	林征支郎	柳原惇一	直原美智子	赤菅部美智子	花蘭征夫	久恒千里	橋本洋子	中谷宏	木村瑞千代	改森義弘	池田雅彦	田邊克朗	中野泰満	山本耕一郎	白國高弘

高12回	中谷元紀	畑岡裕子	中島昭康	中塚文男	森川久美子	石堂美子	新本勝也	惠美裕一郎	金剛静慧	吉井誠司	森光芳子	小川和典	桑村和夫	渡辺靖	樋口加代子	大石博之	満岡英世	進藤彦助	宮崎弘	内田邦子	田中洋子	加古正弘	三木公一	成田照信	玉置俊夫	高柳園子	七星誠一郎	大谷忠彦	黒石義弘	浅井厚夫	増田希真	赤名希望	岩松雅人	岩崎俊勝	長谷川幸男	中村哲治	竹添健治	岡本敬昇	根岸信幸	塩川幸	山口文男	鞍谷哲夫	橋本幸治
------	------	------	------	------	-------	------	------	-------	------	------	------	------	------	-----	-------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	-----	------	------	------

高21回	横田福久	谷川徹	稲毛健次	室田邦太郎	本多賢次	田中令一	長井和義	谷藤えり	橋本伸一郎	田原伸一郎	大野裕之	中野俊彦	江村尚彦	川上啓美	溝口直樹	小寺淳一	梶野良	永松泉	勝村真信	青木隆	大山康和	田中真一郎	信治	孫佐治	宮崎郁子	井原裕子	中川順子	広瀬純子	相田純子	上野三子	高木京子	酒井啓也	牧野弘和	小境裕也	小川和也	池田康	星上明	斎藤達昭	吉田千恵子	衣川千恵子	米村千恵子	大越英智
------	------	-----	------	-------	------	------	------	------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------	-----	------	-------	----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------	-------	-------	-------	------

高33回	高橋満喜	小口力	藤澤志郎	松本靖之	長房公江	花田聡	戸田初恵	松良希	匿名希望	小阪陽子	高山陽子	岸本陽子	大友徹二	今田徳子	船台千秋	石原敬子	関雅之	佐土原泰志	奥川学	藤井昭夫	堀井久愛	堀江千愛	半田岳志	徳元一樹	中島朗洋	櫻井美津子	金光桂子	後藤慶太郎	下田武宏	丸川貴史	首藤一平	湯村真沙子	宮武亜季	波多野淳一
------	------	-----	------	------	------	-----	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-------	-----	------	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	------	------	-------	------	-------

「神撫会文庫」への寄贈図書

(令和元年六月・令和二年五月)

- ・安水 裕和(中24・高2回) 編集工房ノア
- 「安水裕和 詩集 辿る 続地島」 編集工房ノア
- 「安水裕和 詩集 繋ぐ 続地島抄」 編集工房ノア
- ・高藤 匡子(高9回) 思潮社
- 「耳風き目風き」 思潮社
- ・匿名 「凄じ時代」 講談社
- 「知能革命」 P H P
- 「口語訳古事記(完全版)」 文藝春秋
- 「ドイツ的発想と日本的発想」 講談社
- 「文明が衰亡するとき」 新潮社
- 「スイスの知恵」 サイマル出版社
- 「ジャパン・クライシス」 有斐閣
- 「ジャパン・ス ナンバーワン」 TBSブリタニカ
- 「ザ・ジャパン」 文藝春秋
- 「THE JAPANESE」 CHARLES ETTLE COMPANY
- 「海を語る」 海書社



頑張ろう!! もう少し



☆中18回生 S47年32号から昨年79号迄連続発信しているが、今年1名減。盟友柴田忠昭兄昨年12月13日急逝。ご冥福を祈るのみ。

80号が投函される諸兄29名!!有馬・石井・石野・石丸・白井・宇土・大柴・岡田・奥西・北村(陽)・貴地邦・小林(芝)・庄野・白濱・鷹取・田部・寺岡・名方・永田(長)・中間・中村(暢)・信澤・長谷川・福美・箕島・毛利・森下・山岸・吉田です。ご壮健を信じています。

中18回生便り45冊・「波濤を越えて」7冊を80号投稿に当り熟読すると、いろいろ有りました。S13年入学早々山津波・紀元2600年祭・大戦突入・勤労動員・学徒出陣・復員。食糧難・S21月給65円で混沌の世に船出。朝鮮戦争・スターリンショック・東海道新幹線開通・東京五輪・ドルショック・オイルショック・平成元年・花博・バブル崩壊・村山内閣・明石大橋・阪神淡路大震災・神戸空港等々いろいろ経験。幸か不幸か?。現在新コ

ロナで戦々恐々、世界科学者協力し治療薬・ワクチンが一日も早く完成する日待ち望むや切なり。
先日京大鎌田浩毅教授の話聞く機会有り!!「阪神淡路地震が起きて以来、西日本は直下型地震の活動期に入る。今準備すべきは『南海トラフ巨大地震』である。いろいろの研究結果15年後に必ず襲ってくる激甚災害」を日本人の創意工夫で迎え撃ちたい。」と。
「盛者必衰の理」通り、人類の生き残りは大変難しい!!

(島一雄)

卒寿を祝い千秋楽

☆中22回生 昨年10月24日、神戸三宮東急レイホテルで、卒寿を祝う同窓会例会・懇親会を催しました。東京の尾崎喜多男君、横浜の田中雄二君、千葉の中桐伸夫君、熊本の中根守久君など遠来の友を迎え、18名が元気に集まりました。神戸三中を卒業して70年余り、健やか



2019/10/24

に卒寿を祝う集いに参加できる幸せに感謝し、故人となった多くの世話人や友たちを偲び、楽しく和やかな一刻を過ごしました。

最後に、創立100周年を迎える母校の1層の発展と、お互いの益々の健勝と活躍を祈念し、ワインで高らかに乾杯して、永年続いてきた歴史ある集いの千秋楽と致しました。

(黒川 行信)

卒65年続くクラス会

☆高5回生 理事・評議員会には川口(理事)、山塚、室田の3人が出席して



ます。最近の主な議題は、100周年事業の同窓会館の建設とその募金の協力です。
神撫会総会に参加すると、若い女子卒業生の出席者が多くなかなか華やかな雰囲気です。卒業生の講話、合唱団のコーラス、在校生の部活の披露など楽しい時間になります。
5回生3年5組のクラス会は昭和30年から65年間続き、毎年秋に開催しています。桜井明先生も平成11年までご出席でした。昨年は10人が出席し盛会でした(写真)。また負担軽減のため2年前から案